すずらん通信

7月号　令和8年7月10日発行

梅雨明けのニュースが流れる時期となりました。東海もそろそろではないでしょうか。今日も気温が高くなってきています。

先週、「羽島市在宅医療・介護連携推進連絡協議会」主催の他種職研修会に参加してきました。講演の内容は「岐阜県の災害医療体制について」です。講義の中で、災害派遣医療チームやボランティア団体などの体制を整えることと同時に避難所が支援を受け入れる体制を整えることが重要とありました。課題も多いと感じます。講義後にグループワークを行いました。羽島市民病院様や地域包括支援センター様、訪問看護事業所様、薬局の担当者様などグループの方と話し合い、まずは顔の見える関係づくりが大切との話しに。今回はM9クラスの地震発生を想定しました。災害時の為の訪問先リスト（在宅利用者用）などを作成されている事業所もありました。自治体でも独居の高齢者に対しては安否確認作業に入ることが予想されます。多方向からの確認がされる体制が徐々に作られているようですね。

当事業所は建物の倒壊を防ぐことが出来ていれば、施設内での避難を想定しています。正木小学校が避難場所になりますが、避難場所での生活継続はなかなか想像しがたい困難さがあります。まずは「自助」そして「共助」です。地震発生後、経過とともに行政の支援が届くのではないでしょうか。そんなイメージをしています。

オレンジカフェ

毎月第2木曜日の午後にお邪魔しています。







皆さん、張り切って体操に参加されました。今回はお口の体操も教えて頂きました。

ご近所のアジサシを見に散歩へ






お願い　「介護保険負担割合証」「後期高齢者医療資格確認書」の期限が7/31で終了します。
新しいものがお手元に届きましたら、ご提示をお願い致します。